



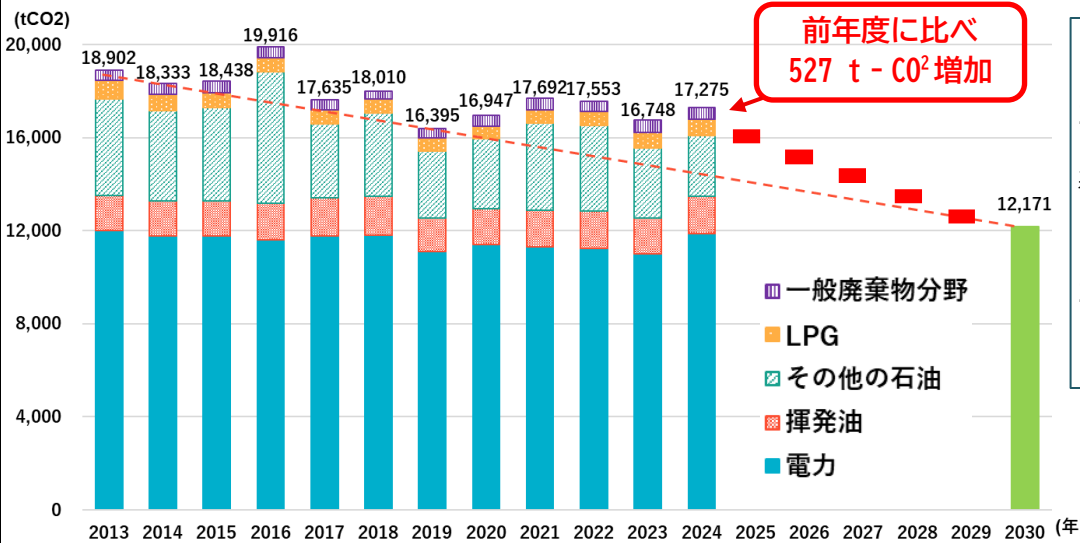
スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦



小笠原村
環境課
2-2270

小笠原村では、「地球温暖化対策実行計画(区域施策編)～スイッチおがさわライフ ゼロカーボン大作戦～」の目標達成のため、省エネやごみの減量化の取組を進めています。

2024年度の温室効果ガス排出量の推計結果は…?



結果報告

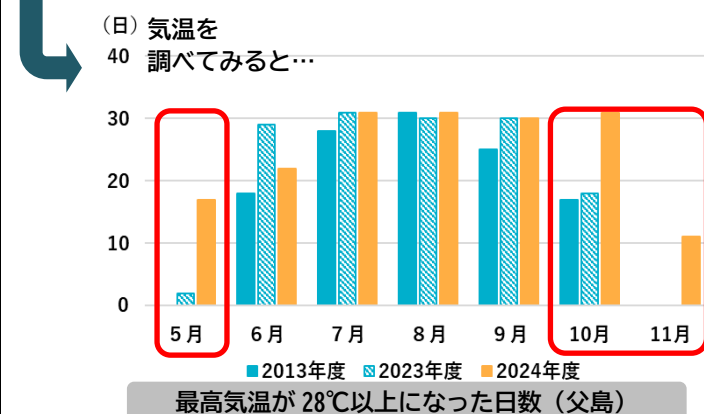
2024年度温室効果ガス排出量: **17,275 t-CO₂**

基準年度(2013年度)と比べて **1,627 t-CO₂** の削減

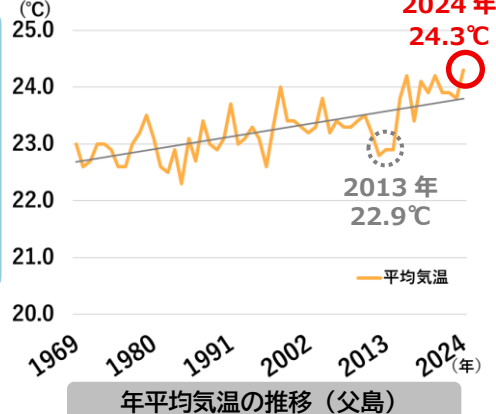
目標達成(2013年度比▲46%)には **8.6%削減!**

2030年までに **5,104 t-CO₂** の削減が必要です。

目標達成のため、2025年度以降は削減に向けた取組がより重要に!



2024年度は5月、10、11月も暑い日が多く、例年よりエアコン使用時間が長かったと考えられます。



2024年は、平均気温が過去最高でした。全体的にも気温が上昇傾向にあります。

ゼロカーボン大作戦の取組状況とこれから

2025年度(令和7年度)は以下をはじめとした取組みに着手しました。

再生可能エネルギー実証事業

施設が竣工し、2025年8月から、母島太陽光発電所の実証運転が始まりました。

稼働～2月までの母島の再エネ電力比率は **43.5%** でした

脱炭素まちづくりアドバイザー

アドバイザーの服部氏による、地域会議メンバー※との意見交換や、村民向けの省エネ講座を開催しました。

ワットチェッカーを用いたLEDと白熱球の電力量比較!

地域会議メンバー※による視察会

母島太陽光発電所、母島リレーセンター、父島クリーンセンターを視察し、ゼロカーボン推進のための議論を深めました。

母島の生ごみコンポスト

父島の焼却炉

※ゼロカーボン推進地域会議メンバー

2026年度(令和8年度)は、より多くの方にゼロカーボンを意識していただくため、以下を中心に取組みます。

- ①ゼロカーボンに関する情報発信の充実
- ②ゼロカーボン推進活動補助金の開始
- ③家庭の省エネ対策促進ツールの検討

